

会勢拡充の方向について

1 活動内容の細部及び今後の方向について

(1) 支部設立

ア 活動内容

- ・鹿屋、大村、八戸を重点とし、会員50名以上での設立を目標
- ・重点以外の地域に徳島(小松島)、岩国、函館地区も考慮
- ・現状確認を実施中

イ 今後の方向

- ・支部設立可能性のある地域の分析及び設立準備

(2) 公益法人としてのPR

ア 活動内容

- ・入会のしおり：見直しを終了し印刷開始、年明けに配布予定
- ・水交会ポスター：イラストレーターに依頼し原案を作成中、年度内に各部隊等に配布予定
- ・各種講習での周知：上級管理者講習(2術校)での水交会活動状況の紹介

イ 今後の方向

- ・各総監部(大湊除く。)で計画される中級管理者講習での各支部による水交会活動状況紹介の継続
- ・「各支部だより」の近隣部隊への配布あるいは海上自衛新聞での水交会コーナー欄設置

(3) 法人・団体賛助会員の増強

ア 活動内容

- ・就職援護関連企業への公益法人化あいさつ及び入会勧誘(現状：20社)

イ 今後の方向

- ・入会された企業に対する現状(「海上自衛隊と水交会の夕べ」、「練習艦隊壮行会」、「賀詞交換会」)以外のイベント検討
- ・参考：JANAF 会員数50社、JAAGA 会員数約50社、三笠保存会会員数約100社

(4) 一般有志個人会員の増強

各支部での活動を強化

(5) 海自正会員及び賛助会員の増強

ア 活動内容

- ・現海幕発出通知文書(水交会に対する支援要領)の改正を要望
- ・主要改正要望点

・正会員

退職時の入会手続きの一本化を要請

入会勧誘の水交会担当者として援護業務課長または就職援護室長等の指定を要請

水交会の行事及び活動等に対する協力支援を具体的に明記

イ 今後の方向

- ・各支部による近隣部隊への積極的な正会員入会働きかけ(特に部隊指揮官、前任伍長)
- ・女性正会員(特に幹部OB及び前任伍長等経験者)入会の強化